

# 一般質問 市政を問う!!

3月定例会の一般質問では、13人の議員が23題目にわたり質問しました。  
質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

## 質問題目一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

### ■辻本 美恵子 議員 P.18

- ①自転車を活用する「まち」づくりについて
- ②健康になれる「まち」づくりについて

### ■段下 季一郎 議員 P.18

- ①子育て支援について
- ②福祉施策の充実について

### ■坂口 勝彦 議員 P.19

- ①災害発生時における避難所等の通信確保について

### ■宮崎 吉弘 議員 P.19

- ①認知症予防について

### ■春口 茜 議員 P.19

- ①公共施設再編と複合施設整備の必要性について

### ■楢木 孝一 議員 P.20

- ①農業振興について
- ②地域コミュニティの推進について
- ③脱炭素化に向けて

### ■前田 倫宏 議員 P.20

- ①認知症施策の推進について
- ②子育て支援施設について

### ■佐々木 忠孝 議員 P.21

- ①グラウンドゴルフ用具置き場の設置について

### ■吉村 陽一 議員 P.21

- ①高齢者福祉に係る外国人介護人材受入れについて

### ■西村 和子 議員 P.21

- ①第二次筑紫野市地域コミュニティ基本構想・第三次基本計画について

### ■八尋 一男 議員 P.22

- ①農業問題について
- ②水泳事業の民間委託について

### ■古賀 新悟 議員 P.22

- ①デジタル化の推進について
- ②避難所の生活環境改善について

### ■田中 允 議員 P.23

- ①デマンドバス・のるーとについて
- ②市役所周辺の交通環境の整備について
- ③旧市役所跡地やジャスコ跡地等市所有の土地利用について
- ④J T跡地について

## 会派

写真下の( )は  
所属会派

つくし野→つくし野  
市民会議→市民会議  
公明党→公明党筑紫野市議団  
(一)→会派に所属しない議員

## 質問の内容に合わせたSDGsアイコンの表記





辻本 美恵子  
(市議会)

## 自転車活用推進 計画の策定を

答 計画の策定に向けて  
調査研究をしていく



問 市内にある史跡めぐり、農村地域を走り農業体験と組み合わせるグリーンツーリズムなど、自転車を活用した観光と連携した事業を検討してはどうか。

答 現在、観光協会がレンタサイクル導入の検討を始めている。市としてもこの動きをできる限りサポートし、観光ルート整備事業などにつなげたいと考えている。

問 自転車を利用するのは、まちづくりの新しい発想だと思うが、「自転車活用推進計画」の策定を検討できないか。

答 本市には、温泉や文化財を始めとする多くの観光資源や学校・駅舎が点在しているとともに、現在の道路環

問 健康長寿の社会をめざし、個人の生活習



いろいろな「社会参加」のかたち



慣でなく、社会の生活環境条件の改善、つまり、「健康なまちづくり」が必要だと思うが、どのような各課の連携、データの解析が必要か。

答 医療や介護のレセプトデータ、健診データなどを解析し、保健事業などがその後の健康状態にどのような影響を及ぼしたかを考察している。運動事業の参加者は、医療費や要介護度が低い傾向にあることが明らかにになった。コミュニティセン

ターや公民館、サロンなどに講師を派遣し、運動事業への支援を実施するとともに、地域での自主的な活動につながるような取組を進めている。今後とも関係課と連携し、地域における運動の機会を提供していく。



段下 季一郎  
(市議会)

## 社会福祉士増員の 見解は？

答 支援の充実を  
図るためである



問 市長就任以来、福祉と教育施策の充実のため、社会福祉士、ソーシャルワーカーの増員が行われてきた。市民には、社会福祉士が何をやる仕事かが十分に伝わっていない。社会福祉士増員について、市の見解は。

答 まず、社会福祉士は、福祉専門職として、困りごとのある児童や障がい者、高齢者などを対象に相談対応や様々な関係機関と連携して生活支援に取り組むことを業務としている。

社会福祉士の増員は、高齢化の進行に伴う要支援者の増加や複雑・多様化する子どもを取り巻く課題への対応に加え、障がいのある方やその家族への支援の充実、また、教育分野においては、行政と教育現場、関係機関が連携しながら児童・生徒が抱える問題の解決に向けた支援の充実を図るために増員を行うものである。

答 日中での調整がつかない夜間訪問の希望は、突発的かつ緊急性の高いケースと考えられるため、医療相談の窓口を紹介したり、児童相談所と連携したりする対応を基本としている。

実施する時間は、近隣市の実施状況を参考に、事業を実施する施設と協議の上、決定したところだが、今後の利用者のニーズを注視しながら、必要に応じて、実施する時間帯の協議を行っていく。

## 夜間訪問型の産後ケア事業の実施を！

問 ある助産所は、昼間のサービスがいっぱいのため、子育て中の女性が利用できず、追い詰められて、緊急で時間外にやむを得ずサービスを提供している。







坂口 勝彦  
(公明党)



宮崎 吉弘  
(公明党)



春口 茜  
(市民会議)



## スターリンク

### 避難所等の通信確保の整備を

**答** 研究課題とする

**問** 「能登半島地震を踏まえた災害対応のあり方について」の報告書では、「衛星通信設備、公共安全モバイルシステム等の導入・活用及び速やかに使用できるよう、平時からの訓練等について検討すべきである」とあるが、認識は。

等の通信確保の整備を検討すべきでは。

**答** 市が開設する避難所に「公衆無線Wi-Fi」を利用できる環境を整えている。「スターリンク」をはじめとする衛星通信サービスの活用については、研究課題とする。

**答** 災害時において情報共有を行える有効な通信手段の一つであると認識している。

**問** 災害により通信が途絶している場所、固定回線や携帯ネットワーク未整備の場所でも高速なインターネットができる「スターリンク」を活用した避難所



## 認知症予防

### 予防策にeスポーツの検討を

**答** 今後も研究を行っていく

**問** 認知症に関する正しい知識と理解促進は、どのように進められているのか。

楽レクリエーション健康運動体操などを実施している。

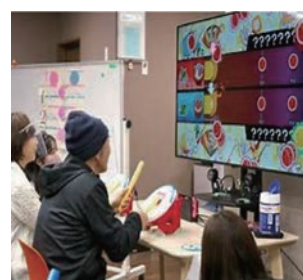
**答** 認知症サポーター養成講座で自治会や子ども、民生委員に対する啓発を行い、ホームページや認知症ケアパスにより多くの市民に啓発を行っている。

**問** 認知症予防対策の一つにシニアeスポーツを導入、効果を上げる自治体があるが調査検討をしては。

**問** 本市の認知症予防に資する可能性がある対策の推進状況と認知症予防に関するエビデンス(根拠、証拠)を収集し推進していくのか。

**答** eスポーツの導入は、認知症予防に効果がある取組の一つとしてとらえており、国の研究結果等の注視に努めながら、市や地域で推進が可能な取組については今後も研究を行っている。

**答** 認知症予防に関しては、身体活動や社会活動、生活習慣病予防などが、認知症のリスク低減に効果があるとしている。これに基づき、運動と計算などの認知課題を組み合わせたコグニサイズや、音



## 複合施設整備

### 複合施設化の考えは

**答** 必要性も含め、検討していく

**問** 文化会館はバリアフリー未対応、生涯学習センターは高額な維持費、農業者トレーニングセンターは改修時期にある。複合施設化を進める考えは。

**答** それぞれの劣化状況等を考慮しつつ、長寿命化、ライフサイクルコストの縮減に努めることとしており、現時点で複合化は検討していない。

**問** 長寿命化計画は、財政負担の増加を抑える根本的な解決策になると考えられるのか。

**答** 公共施設等の長寿命化を図り、耐用年数を延ばすことで、ライフサイクルコストの縮減が期待でき、公共施

設を新たに整備する場合には、複合化、統合等の検討を行うことから財政負担の抑制に繋がると考えている。



**問** 市長に伺う。これまでの質問や答弁の中でどのようにお考えか。

**市長** まずは、第七次総合計画を着実に遂行することが肝要と考えるが、次期総合計画への位置づけは、アンケートやワークショップ等を通じた市民の意見や物価高騰等の社会情勢を踏まえ、必要性も含め検討していく。



榎木 孝一  
(つくし野)

## 農業の振興

### 農振地域整備計画の 改定方針は

**答** 将来の指針。  
農業の持続的発展に寄与



### 地域コミュニティ の推進

**問** 昨年の農業基本法改正、今の米の価格高騰などにより、改めて農業への関心が高まっている。農業分野のマスタープランとして、農業振興地域整備計画が改定されるが、どのような方針で改定するのか。

**問** 本市でも将来、人口減少と高齢化が進行し、集落での生活や生産活動が困難となることが予測される。地域住民の買い物を支える拠点があれば地域の活力になる。人が集う小さな拠点づくりへの支援を行うべき。

**答** 人口減少が著しい地域に対する生活支援等の効果的な取り組みをコミュニティ運営協議会と協議する。

**答** 優良な農地を確保し、地域の農業振興を図るための計画。地域計画等と整合を図り、農用地の利用状況や農業者への意向調査、関係機関から意見を聴取する。将来の農業振興の指針となり、持続的発展に寄与できるよう努める。



**答** 「にほんご教室」や「留学生による料理

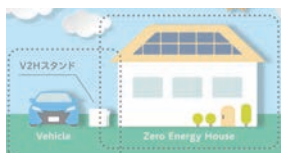
**問** 多くの外国人の方が市内地域に住んでいるが、夏祭りや運動会などの地域行事でその姿を見かけない。相互理解の取組みを促進すべき。

教室を開催しており、これからも推進していく。

### 脱炭素化に向けて

**問** 住宅用エコエネルギー導入促進事業補助金の対象を、ZEH、HEMS、V2Hにも拡大すべき。

**答** ZEH化に伴う太陽光発電や蓄電池の設置費用は本事業の対象で、高効率空調・断熱材の設置は住宅改修工事補助金の活用が可能。HEMSやV2Hは、近隣自治体の動向を注視していきたい。



前田 倫宏  
(つくし野)

## こども館

### こども館を 検討すべき

**答** 総合的な視点で  
検討していく



**問** 子育て支援センターは、住環境が悪く、居住空間も狭いため、施設の新設・移設を検討すべきと考えるが、見解は。

**答** 子育て支援センターの利用者などからのご意見を踏まえ、新たに整備する二日市コミュニティセンターなどにおける子どもの居場所づくりと併せて検討していく。

**問** 子育て支援拠点の多機能化に関し、利用する公共施設が分散しており、ハード面に多くの課題がある。更なる多機能化を図るため、新たに多機能型児童館（こども館）を検討すべきと考えるが、見解は。



「かすやこども館」施設内

**答** 新たに整備する二日市コミュニティセンターにおける複合的な事業展開のひとつとして親子で集える子どもの遊び場の確保などを予定しているが、多機能化に伴うソフト面及びハード面の整備は、子どもの居場所づくりを横断的に検討するための新たな庁内連携の場で、総合的な視点で検討していく。

### 認知症施策の推進

**問** 認知症カフェの普及促進に関し、今後ど

のように取り組んでいくのか。また、継続的な運営のための財政的な支援として、開設や運営費に対する補助金の考えはないのか。

**答** 引き続き、ホームページ等で周知を行うとともに、新たに社会資源情報誌をデータ化し、常時公開することにより周知を強化していく。また、開設・運営補助に関しては、地域においても同様な取組が広まるよう、新たに始める「住民主体による介護予防・生活支援サービス事業」のなかで支援できるよう努めていく。







佐々木 忠孝  
(一)



## 用具置き場

### グラウンドゴルフ用倉庫の設置

**答** 相談に応じながら、研究する

**問** グラウンドゴルフは、競技人口の高齢化に伴い、道具の運搬が困難になり、存続が危ぶまれる団体も発生しているため、スポーツ振興および高齢者の健康増進の観点から、公園等に用具置き場を設置するべきでは。

**答** グラウンドゴルフ用具置き場の設置については、都市公園法



の規定および公共性の観点から、特定の利用団体に対して、公園内に設置することは難しいと考えている。しかしながら、生涯スポーツの推進、高齢者の健康増進や生きがいづくりに重要な役割があると認識しているの

で、利用団体の様々な課題に対しては、相談に応じながら、研究していく。



吉村 陽一  
(市民会議)



## 外国人介護人材

### 外国人介護人材確保について

**答** 県事業の周知と活用促進に取り組む

**問** 外国人介護人材受入に係るプラットフォームセミナーを開催し、実際に受入をしている外国人と出会い、受入導入を支援しては。次に、外国人採用の支援として、現在外国人介護人材を雇用していない介護事業所等を対象に、特定技能外国人採用を支援するマッチング事業等を行っては。また、相互理解や定着促進のため、介護に関わる外国人と地域住民との交流イベントを含めた外国人介護人材受入支援事業を検討しては。

**答** 介護人材の確保は今後、難しくなっていくため、国が総合的に様々な取り組みを実施



しているところであり、外国人介護人材の需要も今後増えることが予想される。福岡県では、外国人介護人材の雇用を検討している事業者に対し、外国人介護人材の受け入れ支援に係る各種事業を行っているが、認知度不足もあり、市内介護事業者における活用が低調であることから、集団指導やメール配信など、様々な機会においてこれらの事業のさらなる周知と活用促進に取り組んでまいる。



西村 和子  
(市民会議)



## コミュニティ

### トップリーダー研修は

**答** 重要なことであると認識している

**問** トップリーダー研修が必要ではないかと考えるが、見解をお尋ねする。

でなく、他の方法についても、地域の実情を把握しながら模索していく。

**答** トップリーダー研修については、市としても重要なことであると認識しているので、さまざまな機会を捉えて、キーパーソンの育成支援に努めていく。

**問** 人材発掘は、行事で協力してくださった方に声をかけるなどの、一本釣りが一番効果があるように見受けられる。人材発掘、育成は、主催講座だけではなく、別の方法を考えるべきではないか。

**答** 地域コミュニティの人材発掘、育成については、主催講座だけ



コミュニティ基本構想など



## 農業問題対策

八尋 一男  
(つくし野)

### 従来取組で 農地は守れるか

答 支援制度活用できるか  
関係部署と検討



問 中山間地域における借り手不在の認識は。

答 本市においても厳しい状況にあると承知している。

問 鳥獣被害防止の新規対策は。

答 ICT導入など考えられるが、地域の方達や駆除班と協議しながら、他自治体事例も参考に検討していく。



問 狩猟免許なしで自宅敷地内にワナ設置は、捕獲、侵入防止の新制度を検討する必要があると思うが見解は。

### 従来取組で 農地は守れるか

答 支援制度活用できるか  
関係部署と検討



答 鳥獣捕獲は、情報発信が不足と認識しており議員仰せのガイドライン等情報発信に取り組む。侵入防止対策は従来に加えシカ対策用防護柵など補助制度の充実に取り組む。

問 この答弁で農地は守れるか、私は独自制度の検討を提言している、具体的な取組は。

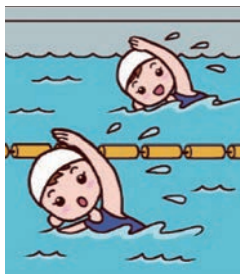
答 議員仰せの広活法の運用による二地域住居の促進制度や農地付き空き家の取得を促進する支援制度等を活用できるか、関係部署と連携し検討していく。

問 議員仰せの広活法の運用による二地域住居の促進制度や農地付き空き家の取得を促進する支援制度等を活用できるか、関係部署と連携し検討していく。

答 議員仰せの広活法の運用による二地域住居の促進制度や農地付き空き家の取得を促進する支援制度等を活用できるか、関係部署と連携し検討していく。

### 水泳事業の民間委託

問 16の小中学校で水道代など年間維持費はいくらか。老朽化による改修費の見込みは。



問 専門のインストラクターによる効果は。

答 教員の負担軽減、指導の質の向上につながるかと考えるが、市内に民間委託業者不在など課題も多く慎重に検討している。

問 教員の負担軽減、指導の質の向上につながるかと考えるが、市内に民間委託業者不在など課題も多く慎重に検討している。

問 仮に屋内プール建設の場合の維持費は。

答 年間1億円程度かかる。



## スファイア基準

古賀 新悟  
(つくし野)

### 地域防災計画への 位置付けは

答 避難所運営マニュアル等を見直し検討



問 スファイア基準に沿った避難所等の開設・運営を地域防災計画の中に位置付けるべきと思うが、本市の考えは。

答 国の防災基本計画修正を踏まえるとともに、改定された「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」等を含めて、備蓄計画、避難所運営マニュアル等を見直し検討する。

問 国の防災基本計画修正を踏まえるとともに、改定された「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」等を含めて、備蓄計画、避難所運営マニュアル等を見直し検討する。



問 国の防災基本計画修正に確立されている指針においてもトイレ、学校体育館の空調整備も強調され補助金もあるが、いつ、何を見直すのか。

答 令和7年度から、国が示している避難所における1人当たりの居住スペースとパーティション・ベッド等の設置や生活用水の確保、より快適なトイレ設置の配慮など、計画等の見直しや検討を行う。

### デジタル化！人員 確保と情報漏洩の 危険

問 デジタル化の推進が安易な人減らしの口実に使われてはならないと考えるが、見解は。

答 推進するにあたっては、人員削減を目的とするのではなく、市民の利便性向上や業務の効率化に繋げていくことが肝要であると考えている。

問 デジタル化を進めるうえで、システムのトラブルやAIが行った判断の検証などに対応する人員確保が必要と考えるが、見解は。



答 AIなどを活用し、業務の効率化を図った場合でも、それらを適切に運用管理する人材が欠かせないと考えている。今後とも、DX人材の確保と育成に努めていく。また、個人情報保護の確保は、厳格な運用が求められる個人番号や特定個人情報については、特定個人情報等取扱規程を策定し、保護・運用のルールを定めている。



# 地域公共交通



田中 允 (一)

実証運行で見えた課題は

答 利用促進を図る

必要がある



問 のるーとの山口地区運行は実証運行だが、他地域への展開を繋げる重要な役割があり、これまでに見えてきた課題は。

答 利用が一部の市民に留まる傾向があり、様々な機会を捉えて利用促進を図る必要がある。



A1デマンドバス・のるーと

## 市役所周辺の交通環境整備

問 市役所入口の信号機には車両用の信号機がないが、対策を講じ

利便性を図るべきでは。

答 福岡県警と協議を重ねたが、車両用信号機は設置できなかったため、複数の出入口の案内を表示する等、改善を検討していきたい。

問 市役所西側のJR踏切の隣接道路が変則になっているが、道路に並行している水路に蓋掛けすべきでは。

答 新庁舎建設時に踏切改良と併せ検討したが、整備費用などの諸問題からできなかった。今後、周辺地域や地元関係者の理解や協力を得ながら対応を検討していく。

## 旧市役所跡地やジャスコ跡地の土地利用

問 旧市役所跡地に建

設予定の二日市コミセンを、民活でホテルやマンションなどとして一体化した整備をしては。

答 早急な建設が求められることや、敷地面積等に鑑み、民活によるホテルやマンション等との一体化は考えていない。



旧ジャスコ跡地

問 ジャスコ跡地は福岡大名ガーデンシティのように民間事業者による開発で推進しては。

答 今後土地利用や活用方法について基本的な方針を検討していく。

## 3月定例会 審議結果 (2月25日～3月26日)

条例・・・ 11件 (原案可決)

発議・・・ 3件 (原案可決)

- ・再審法改正の促進を求める意見書
- ・筑紫野市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正
- ・田中允議員に対する議員辞職勧告決議

人事案件・・・ 14件 (同意)

・人権擁護委員 藤田 誠 氏、八尋俊文 氏

・農業委員会委員 萩尾博道 氏、中山榮二 氏、八尋美智子 氏  
平山初枝 氏、八尋雄二 氏、松田 晃 氏  
神崎光成 氏、主税保徳 氏、榎木真貴子 氏  
田川秀雄 氏、田中保憲 氏、天本 京子 氏

予算・・・ 12件 (原案可決)

補正予算・・・ 12件 (原案可決)

その他・・・ 1件 (原案可決)

- ・福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更

議案の内容は、市のホームページをご覧ください。



令和7年第2回3月定例会で賛否が分かれた案件

| 議案等名                          | 議員氏名 | つくし野 |    |    |    |   |    |    | 市民会議 |    |    |    |    |    |    | 公明党 |    |    | 一  | 一  | 一  | 議長  | 採決結果 |     |
|-------------------------------|------|------|----|----|----|---|----|----|------|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|------|-----|
|                               |      | 横尾   | 高原 | 原口 | 八尋 | 城 | 前田 | 榎木 | 赤司祥  | 上村 | 辻本 | 西村 | 白石 | 段下 | 吉村 | 春口  | 宮崎 | 山本 | 坂口 | 田中 | 古賀 | 佐々木 |      | 赤司泰 |
| 議案第24号<br>令和7年度筑紫野市一般会計予算について |      | ○    | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | ○   | ○    | 可決  |

○→賛成、●→反対、棄→棄権、欠→欠席 ※議長は賛否が同数になった場合を除いて採決には参加できません。

## 田中允議員の辞職勧告を決議

田中允議員が複数の同僚議員にパワーハラスメントやセクシャルハラスメントをしたとして、ハラスメント防止条例に基づき、昨年11月に議長から注意を受けました。その後の田中允議員の報道各社に対する発言は、注意内容を否定しただけでなく、市議会の品位と名誉を著しく傷つけたとして、3月26日の定例会最終日に、田中允議員に対する議員辞職勧告決議案が議員発議で提出され、田中議員を除く議員全員による賛成で可決されました。

今後、市議会は市民に対する信頼回復に向けて、議員研修などにより議員の意識改革に努めてまいります。



決議案を読み上げる原口政信議員

## 意見書を可決しました

### 再審法改正の促進を求める意見書

罪を犯していない人が、誤った捜査・裁判によって自由を奪われる冤罪は、ひとりの人間の暮らしと人生、生命さえ奪うものであり、絶対にあってはならない。冤罪被害者は速やかに救済されなければならない。

しかし、現状では捜査機関の手にある証拠を開示させる仕組みについて、現行法に明文化された規定がなく、再審請求手続きにおいて証拠開示がなされる制度的保障はない。また、再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行い取り消される事例が相次いでおり、冤罪被害者の速やかな救済が妨げられている。袴田事件は平成26年3月に再審開始が決定されたが、検察官が不服申立てをしたために、この決定が確定したのは令和5年3月であり、約9年も経過した。

法制審議会ではこれまで継続して議論がされており、刑事訴訟法等の一部改正法では、冤罪防止につながる取り調べの可視化などが規定された。再審の規定（再審法）については、必要に応じ、速やかに、再審請求審における証拠の開示、起訴状等における被害者の氏名の秘匿に係る措置、証人等の刑事手続外における保護に係る措置等について検討を行うものとする。」とされている。昨年3月には超党派の国会議員による「えん罪被害者のための再審法改正を早期に実現する議員連盟」が結成され、国において再審法改正についての議論が進められている。冤罪被害者の一刻も早い救済のためには速やかな刑事訴訟法の改正が必要である。

よって、筑紫野市議会は、国会及び政府に対して、冤罪被害者を早期に救済するために、再審法改正の促進を強く要望する。

## ようこそ筑紫野市議会へ！

1月20日



愛知県刈谷市議会 会派「市民クラブ」  
・健康づくりに向けた取組について

### 広報委員会

委員長 原口 政信

副委員長 前田 倫宏

委員

西村 和子・坂口 勝彦  
段下季一郎・赤司 祥一

### 令和7年6月定例会

| 日   | 月           | 火         | 水                   | 木           | 金           | 土  |
|-----|-------------|-----------|---------------------|-------------|-------------|----|
| 6/1 | 2           | 3         | 4                   | 5<br>本会議    | 6           | 7  |
| 8   | 9<br>本会議    | 10        | 11<br>予算審査<br>常任委員会 | 12<br>常任委員会 | 13<br>常任委員会 | 14 |
| 15  | 16<br>常任委員会 | 17        | 18                  | 19<br>本会議   | 20<br>本会議   | 21 |
| 22  | 23          | 24<br>本会議 | 25                  | 26          | 27          | 28 |

※変更する場合があります。

・本会議は原則として午前10時に開会します。

・6月定例会の請願及び陳情の受付は5月29日（木曜日）正午までです。

市議会関係日程のお知らせ

## 私たちがデザインしました!!



筑紫野南中学校美術部2年の生徒さん

### ～表紙題字の作者紹介～

この題字は「春夏秋冬」をイメージして書いたものです。

“ちくしの”は大人っぽいイメージだったのでリボンを付け加えて、少し可愛い感じも出してみました。